



【発行】

偕行会リハビリテーション病院

医療相談課

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3883 FAX 0567-52-3885



「新年度を迎えて」

新年度を迎え、新しい職員もオリエンテーションから徐々に配属先での研修に移行し、緊張の中にも笑顔がみられるようになってきました。

当院では昨年 11 月にオーダーリング、電子カルテシステムの導入を行いました。従来の仕事の流れが大きく変わりましたが、導入から半年経過した現在では操作にも慣れてきました。電子カルテの導入の際にリハビリテーションに関する各種評価等の結果をデータとして蓄積することも可能なシステムとなりました。これについては今後、各種データの比較等を行い、よりよい診療が行えるよう活用していくこととしております。

さて、回復期リハビリテーション病棟においては、昨年度の診療報酬改定で、アウトカム評価である実績指数が導入され、運動機能の改善だけでなく「どのくらいの期間でどのくらい運動機能をよくすることができたのか」が評価されることとなりました。一定の水準が満たせていない場合、リハビリの保険算定の上限が従来の 2/3 までに制限されることとなります。これまではリハビリを多く提供できる体制をつくることが求められていましたが、質の部分も評価されることとなってきました。幸いなことに当院では一定の水準は十分に満たす治療成績となっておりましたので一安心いたしました。これからも日々質の向上を心掛けていかなければと思いを新たにいたしました。

当院では回復期病棟での入院でのリハビリテーションの提供、透析外来を中心に医療の提供体制を整えてまいりましたが、一昨年度から介護保険で訪問リハビリテーションを本格的に開始し、昨年度は 1 ヶ月で 200 件を超える訪問リハビリを提供するようになりました。今年度も引き続き訪問のご依頼があればできるだけお応えしていける体制としています。

今年度は病院のスローガンを「Support Your Life」として、「その方の生命、健康はもとより、暮らし、生活を支える」リハビリテーション医療、透析医療、生活支援を行うことに、より一層注力したいと考えております。

今年度からリハビリテーション専門医も 2 名から 3 名と増え、リハビリ職員も増えました。入院でのリハビリテーションや透析外来はもとより、脳血管疾患、骨折等を発症された透析患者様のリハビリ入院の受入れや、在宅生活における身体機能の低下や、装具等の不具合、痙縮に対してのご相談にも対応すること、在宅で生活されている方や、回復期リハビリの対象とならない方にも、訪問リハビリやリコンディショニング目的での入院リハビリテーションを通じて、必要な方に必要なリハビリテーションを行い、充実したリハビリテーション医療を行うことで地域貢献が出来ればと存じます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

事務部長 澤田 昭宏